

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	治癒切除 (R0/R1)を施行した Stage IV 胃癌を対象とした多施設共同後向き観察研究
	研究目的	肉眼的に治癒切除できた Stage IV 胃癌症例に対する術後の化学療法として、S-1 単独療法またはフッ化ピリミジン + プラチナ製剤の併用療法のいずれかが適切であるか(2 剤併用療法が優れているか否か) 前向き臨床試験にて検討する必要があると考えられる。その前段階として、本研究では、非治癒因子が、No.16 リンパ節陽性、切除可能な肝転移または肺転移、のいずれか1つのみである胃癌患者を対象として、安全性および治療成績(無再発生存期間・全生存期間)について、S-1 単独療法とフッ化ピリミジン + プラチナ製剤の併用療法をレトロスペクティブに比較する。
	研究期間	西 暦 2017 年 2 月 23 日 ~ 西 暦 2018 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の管理についての責任者	研究責任者	消化器外科部長 吉川 貴己
試料・情報を利用する者の範囲	当センターでの実施診療科/部局等	消化器外科胃食道
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	愛知県立がんセンター 市立伊丹病院 岩手医科大学 外科 大阪医療センター 外科 大阪大学 消化器外科 大阪労災病院 がん研有明病院 胃外科 がん研有明病院 消化器内科 京都医療センター 国立がん研究センター中央病院 国立がん研究センター東病院 埼玉県立がんセンター 外科 静岡県立がんセンター 静岡県立総合病院 外科 仙台医療センター 外科 天理よろづ相談所病院 虎ノ門病院 外科 都立駒込病院 長岡中央総合病院 外科 新潟県立がんセンター 兵庫医科大学 上部消化管外科

	広島市立広島市民病院 広島大学 消化器外科 京都第二赤十字病院 堺市立総合医療センター 兵庫県立がんセンター 名古屋大学	丁田泰宏 堀田龍一 柿原直樹 藤田淳也 坂本岳史 小林大介
--	---	--